

## 新年度に向けて準備をしよう!

生徒指導主事 奥泉 清人

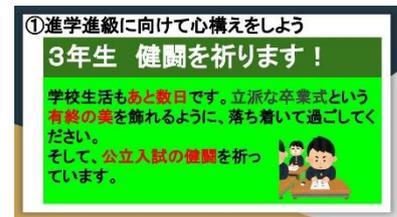
今年度も残すところ、あと1か月となりました。1年を振り返ると、津幡中学校の生徒は心身ともに大人へと成長しているように思います。しかし、津幡中生には現状に満足してもらいたくありません。4月には、新たに新入生を迎え、現2年生は、最上級生になり現1年生は、先輩となります。そこで、次の4つの当たり前の事を徹底するメリットについて話をしました。

- ①時間を守れる⇒時間を守れる人は、信頼されます。そんな人が多い組織は、メリハリのある行動ができたり、目的をもって行動できたりする雰囲気ができます。
- ②挨拶ができる⇒人間関係作りの第一歩と考えます。
- ③思いやりの行動⇒他人の「よい」ところに目を向けることで、その人物をより理解できます。
- ④清掃の徹底⇒学習・作業・生活する空間(環境)は清潔が保たれた状態が好ましいです。



上記4つを徹底し、これから2年生は一人一人がリーダーとしての自覚と規範意識を高く持ち、新しい津幡中学校の『顔』としてこれから行動してもらいたいです。

1年生は、間もなく『先輩』という立場になります。年上というだけでなく、その分、経験してきたことを生かして新しい後輩たちの良き手本となるように”今”から行動していきましょう。より良い雰囲気で新入生を迎え入れることができるように生活しましょう。



## 夢や目標が持つ力

研究主任 鶴山達也



公立入試まであとわずかとなりました。多くの3年生が自分の掲げた目標の実現に向かって最後の努力を重ねています。

3年生を対象に行われた学力調査のアンケート項目の中で、『将来の夢や目標がありますか?』との質問があり、津幡中学校では県・国の平均と比べて肯定的な意見・否定的な意見共に多い結果となりました。そこで目標を持つことの重要性について話をしました。

勉強もトレーニングも同じですが、目標を持たずにモチベーションは沸いてきません。『何のために? どうやって? いつまでにどのレベルまで?』と理想を描くことが、今の行動のエンジンとなるのです。

『夢なき者に理想なし 理想なき者に計画なし 計画なき者に成功なし 故に夢なき者に成功なし』とも言われますが、3年生はもちろん、1・2年生も『何のためにやるのか』と今一度、考えなおしてみるのもよいかもしれませんね。

